

小学生とのふるさと懇談会

2月5日に町内5小学校の上級生と、総合センター大集会室で、意見交換を行いました。在籍する学校の枠にとらわれないで意見交換を行い、自分たちが住む町のことを考えて発表しました。その内容をお知らせします。

議長あいさつ

懇談会の冒頭、中崎議長から「ふるさと懇談会は、町の小学生からお年寄りまで思いを聴き、町づくりに生かすためのものです。将来に向かって、皆さんの思いがかなえられるように私たちは努力していきます。」

皆さんからワイン色の

建物が多いのは、どうしてですかという質問がありました。これは、ミルクとワインとクリーンエネルギーの町のシンボルにするために、建物を白とワイン色に塗装したり、暖房をペレットボイラーなどのクリーンエネルギーを取り入れたりしてPRしているからです。」

とあいさつしました。

グループで意見交換

各学校の紹介を行い、5つのグループに分かれて、町の良いところ、困ったところについて意見交換をしました。活発に意見を出し合い、内容をまとめて発表しました。

町の良いところ

風力発電などクリーンエネルギーを活用している。バイオマス発電や風車を増やせば、もっと自然環境が生かされて、きれいな空気を吸っている。

・酪農やワインなど地域の特色を生かした産業が盛ん。牛乳の加工品や、それを扱うお店が増え

ば良い。酪農やワインを観光にきた人に教えるようにしては。

・自然が豊かで空気や水がきれい。自然を守るために、川や道路にごみを捨てず、ごみを見つけたら進んで拾うようにする。

町の困ったところ

・大型店などの施設がない。遠くまで買い物に行かなければならないため、ガソリンの消費につながっている。元からある建物を改修して、産直の施設を造っては。大型店ができる、働ける人が多くなって少子高齢化対策になる。

・商店や子どもが安心して遊ぶことができる場所が少ない。空き家を利用

して、本屋と文房具屋を造ってほしい。

小学生の感想

・発表した人、意見を出した人が協力できました。これからも、こういう場で話し合う機会をつくってほしいです。

・班のみんなで意見を出し合えたし、学校間の交流を深められました。これからも、学校や地区などで工夫をした取り組みをしたいです。



協力して意見をまとめています

寺田自治会

1月27日
寺田公民館
参加者26人

自治会 高齢化になり、自治会の役員を現役で働いている人をお願いせざるを得ない。自治会長の会議などの夜間開催は。
議員 要望を町へ伝えま

自治会 今待川の橋に流木が引つかかり増水している、その対策は。
議員 河川改修計画をしたものの、地権者の理解が得られず、現在に至っています。

小田部落会

1月31日
小田林業研修センター
参加者24人

自治会 江刈地区水道整備完了後の水道整備計画は。
議員 馬淵川簡水と担当課から聞いています。

自治会 減災防災対策はどうなっていますか。
議員 町内3カ所で、砂防ダムを建設中です。全国的に危険な場所はたくさんあり、予算が付き次第、対応していきます。

自治会 総合運動公園のスポーツコートに屋根を架ける計画はありますか。
議員 要望が出ており、町も必要性を認識しています。事業の優先順位を見極めながら進めています。

自治会 坂待屋から星野までの町道整備は。
議員 町単独での整備では膨大な費用がかかるため、大規模林道と連携する計画です。予算が付き次第、進められます。

自治会 国保の都道府県化により国保税が増額しますか。
議員 移行期間でもあるため、増税は当たらないと理解しています。

自治会とのふるさと懇談会

1月から2月にかけて、開催希望のあった3自治会と、ふるさと懇談会を行いました。町政に関する質問や意見、地域の要望などが出されましたので、その内容をお知らせします。

山岸自治会

2月3日
山岸公民館
参加者26人

自治会 町とトヨタグループとの協定の内容は。
議員 町の定住対策、山村留学、特産品のPRや災害時の車の確保などの協力体制を構築します。
自治会 日渡橋の上流が、木の枝が伸びて見通しが

悪く、その対応は。
議員 管理が県なのか町なのか担当課から確認し、対応を依頼します。
自治会 便利の悪い農地が耕作されず、荒地地になる心配があります。
議員 根本的な対応を国で検討しています。山林であれば、管理している所は町で管理していく方向です。農地も同じようになっっていくのでは。



山岸公民館での懇談会の様子